

ネット社会の危険

インターネットは、現在の私たちのくらしに、もはや欠かせないものとなっています。モバイル端末の普及に伴い、いつでも・どこでも、さまざまな情報を手に入れられるようになりました。しかし、便利になった反面、インターネットを通じて、詐欺被害、個人情報の流出、掲示板での炎上など、さまざまな問題・事件が起こるようになってきました。



スマートフォンが、小学生から高齢者まで幅広い世代に浸透したいま、インターネットにある多くの危険から身を守るため、利用者のICTリテラシーを向上させることが重要となっています。

●ICTリテラシーを学んでトラブルを避けよう

ICTとは、Information（情報）、Communication（通信）、Technology（技術）の略で情報通信技術を意味します。ICTリテラシーは、インターネットの情報を読み解く能力やスマートフォン、クラウドサービスなどのツールを安全・安心に活用してコミュニケーションを行う能力のことです。

インターネットを安全・安心に利用するには、パソコンやスマートフォンの操作ができるだけでなく、ネット社会において危険なトラブルをさけるために必要となる知識やスキルを学ぶことが必要です。

スマートフォンやSNSをもっと楽しむために、ICTリテラシーを身につけましょう。

ICTリテラシーを学ぶには？

多くの分野において、ICTリテラシー向上のためのさまざまな取組が進められています。

「ICTメディアリテラシーの育成」

総務省では、子どもから高齢者まで安全に安心してインターネットや携帯電話などのICTを利用できるようホームページで学習コンテンツ等を公開しています。教材は、無料で利用することができます。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/media_literacy.html



「インターネットトラブル事例集」

総務省では、インターネット、スマートフォンを始めとするデジタル機器、SNSなどのコミュニケーションツールについて「賢く活用する知識・知恵」「ルールを守って使える健全な心」「安全に利用するための危機管理意識」を育む一助として、インターネットトラブル事例集を作成し、その予防法と対処法を紹介しています。

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/



STOP...
インターネットトラブル

「インターネットルール＆マナー検定」

(一財)インターネット協会では、インターネットを安全・安心に利用するためのルールやマナーに関する無料のWeb検定試験を行っています。「ビジネス版」、「こどもぼん」、「こどもぼんふりがな」、「大人版」の四種類があり、サイトから24時間受検することができます。

<https://rm.iajapan.org/>

